

発 言 通 告 書 要 旨 （１枚目／全２枚）

氏 名 上野 清隆

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1	(1)		リチウムイオン電池を含む電化製品の誤廃棄による火災と事故の現状と周知啓発について 加賀市におけるリチウムイオン電池などの誤廃棄による火災・事故の発生状況などについて 近年、家庭から出された燃えないごみの中にリチウムイオン電池が混入していたことによる発火事故が全国的に発生し問題となっている。加賀市において、リチウムイオン電池などの誤廃棄による火災や事故は起こっているのか現状を示せ。	
	(2)		市民への周知啓発について リチウムイオン電池を含む電化製品の処分、ごみの廃棄方法について、市ではどのように周知しているのか示せ。また、発火事故防止のためにも、市民への適切な廃棄方法やリサイクル方法の周知や市民の意識を高めるための啓発が大事と考えるが所見を問う。	
2	(1)		加賀市総合防災訓練について 災害時に特に配慮が必要と思われる方を想定したプログラムについて 加賀市総合防災訓練における高齢者や障がいのある方に配慮したプログラムはどのようなになっているか。	
	(2)		高齢者や障がいのある方の避難訓練について 高齢者や障がいのある方を対象にした避難訓練を実施することで実際の避難時における課題がより明確になり、地域全体の防災意識向上と共助体制の強化につながると考えるが所見を問う。	
3			投票率向上の取組について 近年、有権者の政治関心度は低下傾向にあり、特に若者の関心度が低くなっている。原因として政治への無関心・当事者意識の欠如があると言われている。投票率低下は社会全体の問題であり、議会、選挙管理委員会、学校、行政、地域、若者など多様な主体が連携して取り組むことや投票しやすい環境を整備し、投票の負担感を軽減すること等が重要と考える。加賀市において若者に対しての周知啓発や投票率向上に向けてどのような取組を行っているか。	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

氏 名 上野 清隆

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
4	(1)		加賀市学校教育ビジョンについて 松本教育長の所信について 2023 年に学校教育ビジョンが策定され、島谷前教育長が先頭に立ち進めてきた学校教育ビジョンの2年間の成果をどう評価されているか、また松本教育長が特に力を入れて進めていきたいことは何か。	
	(2)		インクルーシブ教育について 学校教育ビジョンを推進していく中で、インクルーシブ教育をどのように行う方針か問う。	
	(3)		学習環境の改善について 学びのスタイルが多様化してきたことで空間デザインを行い子どもたちの学習環境の改善を図るとのことだが、それによって見込まれる効果と今後の整備計画を示せ。	
	(4)		障がいのある児童生徒への配慮について 障がいのある児童生徒にとって、空間デザインが適切であると学びへの参加意欲や集中力、そしてストレスの軽減に大きな影響を与えるといわれている。現在の環境改善の取組において障がいのある児童生徒に配慮している点を示せ。	